

2022年10月18日

栃木県
東日本電信電話株式会社栃木支店

「産業データ共有・利活用プラットフォームモデル」 データ利活用の有用性を検証する実証実験開始について

この度、栃木県及び東日本電信電話株式会社栃木支店(支店長:小林 博文 以下、NTT東日本)は、下記のとおり、産業データ共有・利活用プラットフォーム構築に向けた「データ利活用モデルの有用性検証に係る実証実験」を令和4(2022)年10月18日より開始することを御報告いたします。

記

1. 背景・目的

全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出すことで、地域の課題解決と経済発展を両立する”Society5.0 社会”の実現に向けて、「データの連携・活用」は我が国の戦略・方向性の核と位置付けられています。

産業界においても各企業や自治体が保有する膨大なデータを活用し、ビックデータにより現状を可視化するとともに、内容を分析し、マーケティング等の見直し等を行うことで、県内企業の生産性向上や、革新的な製品・サービス、新たな付加価値の創出につながり、地域全体の経済活性化や、本県産業の競争力向上にも寄与することができます。

このデータ利活用の分野は、企業単体での活用やマーケティングが進みつつある一方、オープンデータやそれぞれの企業が保有するデータ等、様々なビックデータの相互共有・活用まで踏み込んだ民間主体による運営モデルの構築には至っておりません。

令和3年度は、県内企業と連携し、これらビックデータの活用により、これまで経験や勘に頼っていた人の流れや動きを可視化することで、データの有用性を実証しました。

令和4年度は、昨年度のデータによる可視化に加え連携企業におけるデータに基づいた施策の展開・効果検証を実施し、データ利活用のモデル化に向けた実証を行います。

これらの取り組みを通じて、データ利活用におけるノウハウの集積や、実証事業から見てきた課題とその解決策についての検討を行い、将来、民間での自走化に資するような活用モデルを示すことを目的に実施して参ります。

【実証イメージ】



2. 実証実験概要

令和4年度参加申請があった企業と連携し、実証実験を実施（内容の詳細は、別添資料のとおり）

3. 今後の取り組み

これまでの実証実験の結果を基に産業データプラットフォーム構築に向けた方策等について、令和5（2023）年3月末までに、栃木県産業労働観光部産業政策課に報告する。

4. 取材について

各実証実験に関する取材を希望される場合は、下記お問い合わせ先にご連絡下さい。
なお、実証実験によっては取材できないものもございますので予め御了承下さい。

以上

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。
なお、取材時において、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承いただくとともにご注意をお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

◇栃木県

産業労働観光部産業政策課

TEL: 028-623-3203

Email: sangyo@pref.tochigi.lg.jp

◇NTT 東日本

栃木支店 ビジネスイノベーション部

大坂、松平、瀬尾

TEL: 028-632-4122

Email: tochigipf@east.ntt.co.jp

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

【別紙】令和4年度実証実験概要

課題	那須高原エリアにおける周遊促進	施設への集客および市内周遊の促進	店舗における新たなターゲット世代の開拓	データを活用した街づくりの推進	日光エリアにおける鉄道利用者の拡大
取り組みテーマ	【周遊・観光】 那須高原エリアの周遊及び、各施設における購買促進策の検討	【観光・周遊】 県内外からの集客及び市内周遊促進策の検討	【小売り】 新たな顧客層の拡大、販売促進策の検討	【都市開発】 東京圏からの移住者拡大、商業施設の誘致・PR強化策の検討	【交通・観光】 NIKKO MaaSの拡大、集客拡大による日光エリアの活性化策の検討
企業・団体名	<ul style="list-style-type: none"> ・那須興業株式会社 ・一般社団法人 那須町観光協会 	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社足利フラワーリゾート ・一般社団法人 足利市観光協会 	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社 東武宇都宮百貨店 	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタウッドユーホーム株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> ・東武鉄道株式会社
取り組み・分析の概要	<ol style="list-style-type: none"> ① 那須高原エリアにおける来場者分析(季節・時間・性別・年齢層別等) ② レジャー施設や飲食店等間の周遊分析 	<ol style="list-style-type: none"> ① フラワーパークへの来場者分析(季節・時間別、性別・年齢層別等) ② フラワーパーク及び市内来訪者の行動分析 	<ol style="list-style-type: none"> ① 来場者分析(性別・年齢層別等) ② 来場者と購入商品の相関分析 	<ol style="list-style-type: none"> ① 既存顧客の生活圈等の分析 ② 既存顧客の購買動機等の分析 	<ol style="list-style-type: none"> ① 日光来訪者の行動・傾向分析 ② 日光来訪者の移動手段分析
主な活用データ	<ul style="list-style-type: none"> ・購買データ ・人流データ※ ・SNSデータ 	<ul style="list-style-type: none"> ・購買データ ・人流データ※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客データ ・購買データ ・人流データ※ ・SNS、アンケートデータ 	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客データ ・オープンデータ ・人流データ※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・人流データ※ ・NIKKO MaaS利用者データ
施策案	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のレジャー施設や飲食店間の周遊促進施策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・性別・年齢層に応じたイベント開催や商品ラインナップ等の検討 ・県内外へのPR戦略検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットとした世代向けの商品ラインナップの検討 ・ターゲットとした世代の趣味・嗜好を踏まえた催事の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京圏からの移住促進に向けたPR戦略の策定検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の性別・年齢層等を踏まえたPR戦略の策定検討 ・鉄道利用促進に向けた施策検討

※人流データ：モバイル端末のGPS機能やIoTセンサー（モバイル端末等を感じしネットワークに接続して情報を収集・管理する装置）等を活用することで、取得が可能である「人の移動」や「滞在」「属性」に関するデータ。

○分析の概要や施策案等については、実証実験を進める中で適宜変更する可能性があります。